

# モジュレーション系 エフェクターの知識

# モジュレーション系エフェクターとは？

原音に対して何らかの変調を与えることを「モジュレーション」と言う。  
どのようなパラメータを変化させるか？でサウンドは様々。

## ■ コーラス

ディレイタイム(遅延タイミング)を変化

## ■ フランジャー

ディレイタイム(遅延タイミング)を変化

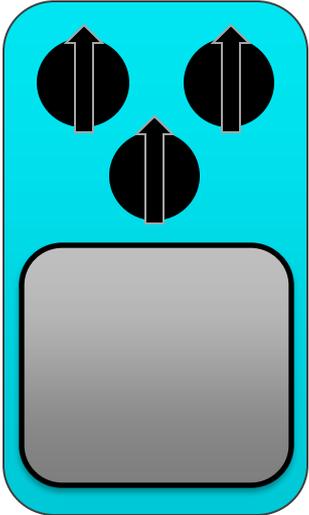
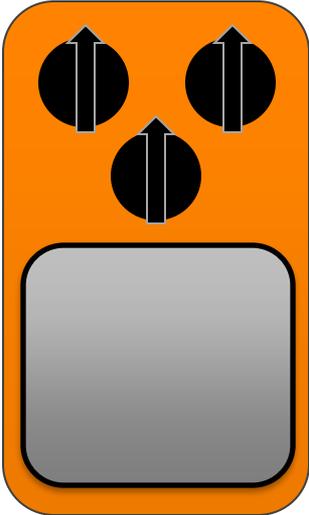
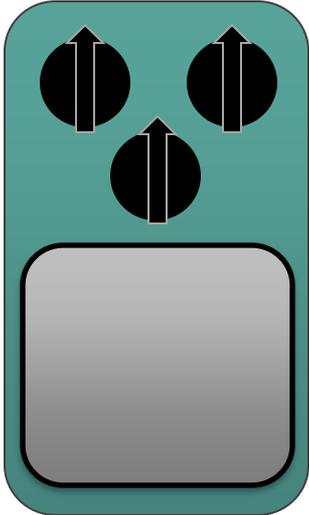
## ■ フェイザー

位相を変化

## ■ トレモロ

音量を変化

# モジュレーション系エフェクターとは？

コーラス/フランジャー	フェイザー	トレモロ
 <ul style="list-style-type: none"><li>• 原音に遅れた音を混ぜ</li><li>• 広がりのあるサウンドを出す</li><li>• フランジャーの方がより強く激しい</li><li>• アナログの方が音がまろやか</li></ul>	 <ul style="list-style-type: none"><li>• 原音に位相のずれた音を混ぜ回転する様な音を出す</li><li>• 鍵盤とも相性が良い</li><li>• MXR PHASE 90などが有名</li></ul>	 <ul style="list-style-type: none"><li>• 原音に音量を変化させた音を混ぜ音が揺れる効果を出す</li><li>• Fenderのアンプに搭載されていた</li><li>• カントリーやブルースに合う</li></ul>

# コーラスの特徴

## コーラス

ディレイタイムを変調させ、音にうねりを加えるエフェクト。

世界初のコーラスペダルはRolandのアンプJC(ジャズコーラス)120に搭載されたコーラス(これが世界初)部分を取り出したもの。

ディレイ効果を得るためにBBD素子と言う半導体が使われている。

アナログ回路であるBBD素子を通った音は劣化するため、音がまろやかになり、独特の温かみがある。BBDを用いないデジタルではこの劣化がなく圧倒的にクリアーな音質になる。近年ではアナログ回路をシミュレートしたデジタルコーラスも多い。

# フランジャーの特徴

## フランジャー

コーラス同様**BBD素子を使ったでディレイ変調エフェクト**だが、より短いディレイタイムに設定されていて、コーラスより強く激しく変調する。ジェット機のような強烈なうねりを得られるが、薄くかけることでコーラスのような使い方も出来る。

コーラスがクリーンサウンドを中心にキレイなサウンドで使われることが多いのに対し、フランジャーは歪みサウンドにかけることで、アグレッシブな使われ方をする。

ギター用にとどまらず、様々なソースに使われる。

# フェイザーの特徴

## フェイザー

原音に位相をずらした音を混ぜることで音が回転するような効果を得るエフェクター。カッティングやクリーントーンに使われる事が多いイメージであるものの、故エディ・ヴァン・ヘイレンのデビューアルバムではギンギンに歪んだマーシャルサウンドにMXRのフェイザーをかけた強烈なサウンドが聞ける。この時使われたMXR Phase90は代表モデルとして世界中で使われた。

鍵盤楽器とも相性が良く、Fender RhodesピアノやSolina スtringsシンセサイザーなどでも多用された。

# トレモロの特徴

## トレモロ

音量を変化させて音が揺れるような効果を得るエフェクター。  
同じ音を連続して弾くトレモロ奏法とはニュアンスが違う。

1950年代よりFender社のアンプに搭載されていた機能だが、  
Fenderではこの機能を「ビブラート」と呼んでいたり曖昧だった。  
ペダル化されてからは「トレモロ」の呼び方が定着した。

カントリーやブルースでよく使われる。Fender Rhodesピアノには  
トレモロが搭載されているモデルもあり、その美しいエレピサウンドは  
世界的に流行した。